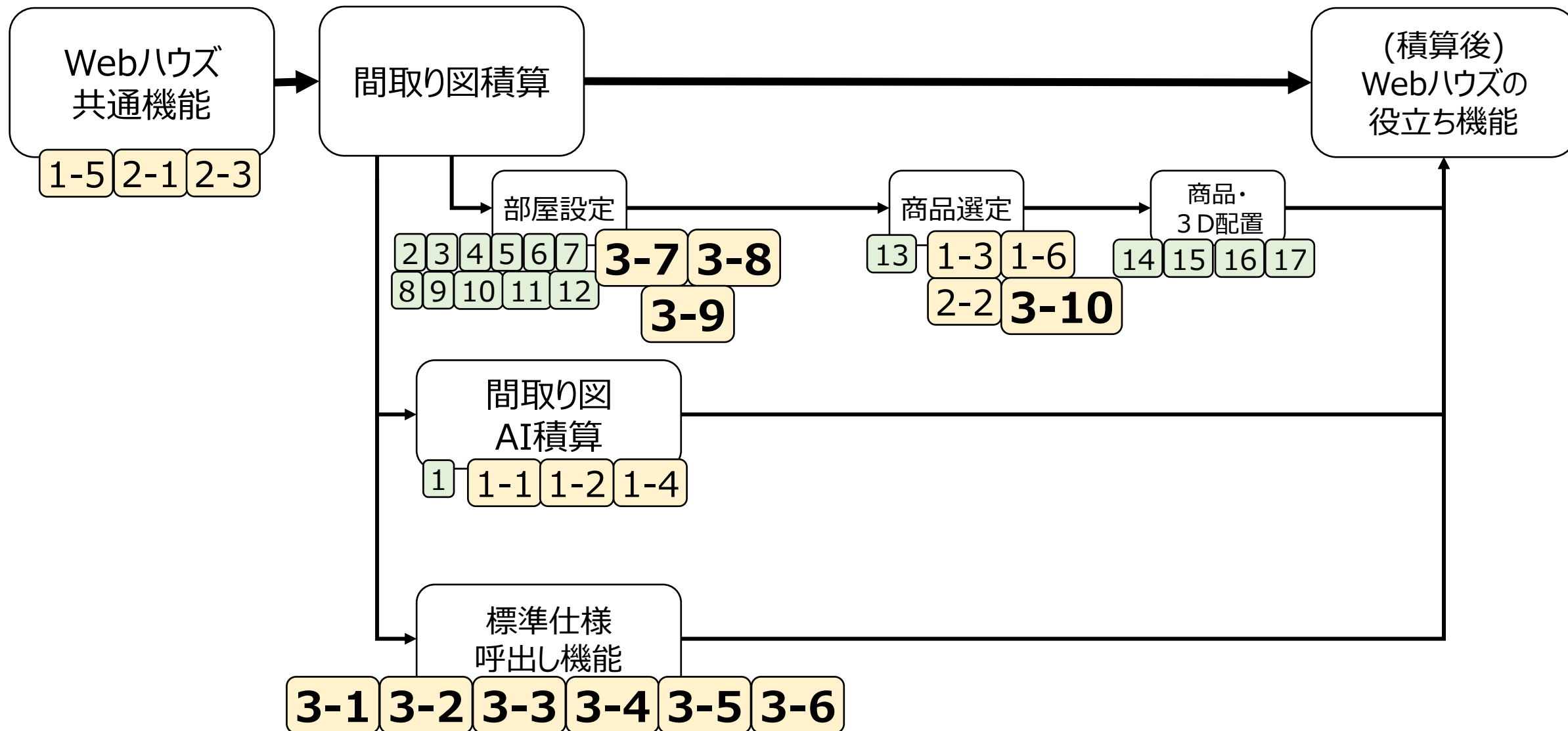


間取り図AI積算 ～実践的な“コツ”と機能改善～

2026年 4月 1日

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社
建築システム事業部

お役立ち情報発信マッピング



【これまでと今回の発信内容】②

これまでの発信内容

カテゴリ	No	項目内容	発信日
AI積算 の「コツ」	1	AI積算の使いどころ	2025/2/5発信
	2	部屋設定のコツ	2025/2/5発信
部屋設定 の「コツ」	3	図面差し替え方法	2025/4/9発信
	4	部屋作成時のコツ	2025/4/9発信
	5	部屋描画のコツ	2025/6/18発信
	6	採寸のコツ	2025/6/18発信
	7	グリッド設定のコツ	2025/6/18発信
	8	グリッド線に合わない	2025/1/8発信
	9	部屋の大きさを微調整する	2025/1/8発信
	10	アイコンが邪魔で 部屋修正ができない	2025/1/8発信
	11	アイコン配置のコツ	2025/4/9発信
	12	フリーアイコン配置のコツ	2025/6/18発信
商品選定 の「コツ」	13	内装ドア30セット以上 価格UPなし	2025/3/5発信
3D配置 の「コツ」	14	3D配置のコツ	2025/6/18発信
	15	建具アイコンA/B面ルール	2025/4/9発信
	16	間取り図上での建具A/B面入替	2025/7/23発信
	17	和室リフォームの3D表現	2025/2/5発信

グループ	カテゴリ	No	項目内容
第1弾 26/1/28	AI積算の コツ	1-1	AIが得意な図面サンプル
		1-2	AIが不得手とする図面サンプル
	商品選定の コツ	1-3	タッチレス自動ドアの選定方法
	機能改善	1-4	【AI積算】洗面タイプのデザインの デフォルトをDC型→TA型
		1-5	見積書の提案Noを複写簡易化
		1-6	ドアストッパーのおすすめ色について
第2弾 26/2/25	商品選定の コツ	2-1	壁厚の設定方法
		2-2	建具の効率的な積算方法
	帳票のコツ	2-3	図面出力時の30部位一括選択
第3弾 26/4/1	標準仕様 呼出し機能のコツ	3-1	標準仕様 呼出し機能とは？
		3-2	設定～利用の流れ
		3-3	設定方法
		3-4	利用方法
		3-5	利用のポイント
		3-6	FAQ
	部屋設定のコツ	3-7	床・造作部材の算出要/不要箇所の設定方法
		3-8	建具のないパントリー等の部屋について
		3-9	短い壁の設定方法
	機能改善	3-10	内装ドアの下レール色について

今回の発信内容はこちらとなります

グループ	カテゴリ	No	項目内容
第1弾 26/1/28	AI積算のコツ	1-1	AIが得意な図面サンプル
		1-2	AIが不得手とする図面サンプル
	商品選定のコツ	1-3	タッチレス自動ドアの選定方法
	機能改善	1-4	【AI積算】洗面タイプのデザインのデフォルトをDC型→TA型
		1-5	見積書の提案Noを複写簡易化
		1-6	ドアストッパーのおすすめ色について
第2弾 26/2/25	商品選定のコツ	2-1	壁厚の設定方法
		2-2	建具の効率的な積算方法
	帳票のコツ	2-3	図面出力時の30部位一括選択
第3弾 26/4/1	標準仕様 呼出し機能のコツ	3-1	標準仕様 呼出し機能とは？
		3-2	設定～利用の流れ
		3-3	設定方法
		3-4	利用方法
		3-5	利用のポイント
		3-6	FAQ
	部屋設定のコツ	3-7	床・造作部材の算出要/不要箇所の設定方法
		3-8	建具のないパントリー等の部屋について
		3-9	短い壁の設定方法
	機能改善	3-10	内装ドアの下レール色について

標準仕様 呼出し機能について

3-1. 標準仕様 呼出し機能とは？

3-1-1. 見積の際のお困りごと

3-1-2. 標準仕様 呼出し機能でできること

3-1-3. 従来との業務フローの違い

3-2. 設定～利用の流れ

3-3. 設定方法

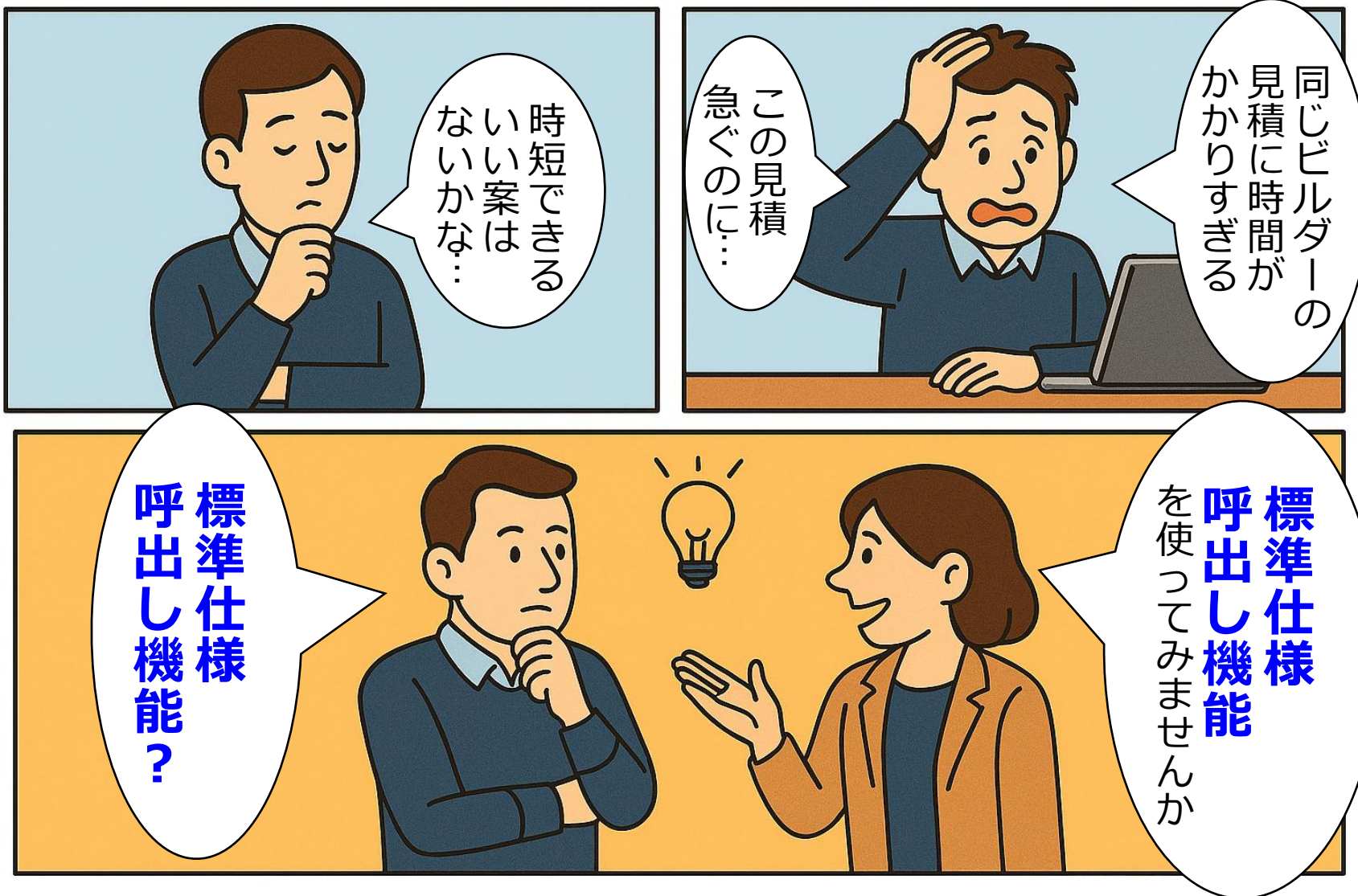
3-4. 利用方法

3-5. 利用のポイント

3-6. FAQ

3-1-1.見積の際のお困りごと

同じような見積を何度も作成するのに時間がかかってお困りではないですか？

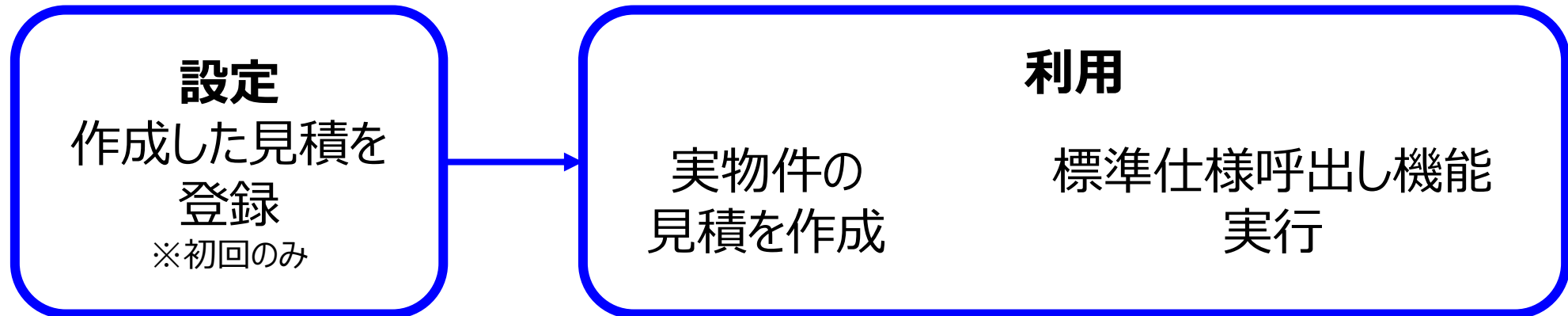


標準仕様 呼出し機能はこんなお見積作成時に便利です お見積する上でのお困りごと



- ・ドアの枚数が多い時、一律で同じ仕様に変更するのが大変💧
- ・お客様の色柄・特注内容・オプションが決まっているのに毎度作成しないといけない💧
- ・部屋によってドアの仕様が決まっていて、一つずつ仕様を入れていくのが手間💧

標準仕様 呼出し機能なら、そのお悩み解決できます！



簡単な操作で見積が完了します！

3-1-3.従来との業務フローの違い

標準仕様 呼出し機能をご利用いただければ、見積作成までの時間が半減されます

従来のお見積



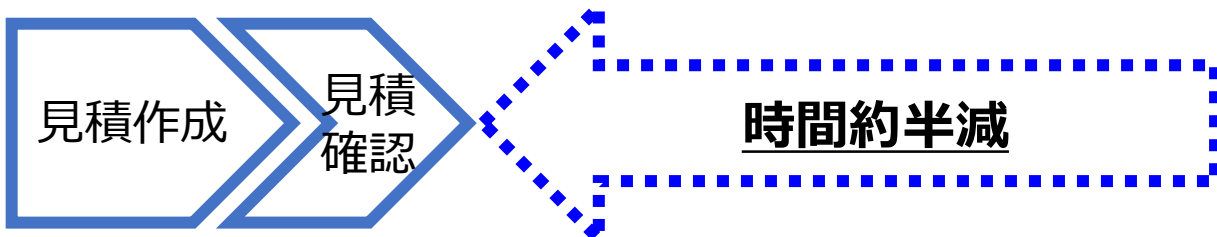
1枚ずつ建具の詳細入力するのが大変💧

項目が多いので、確認するのも手間💧

見積作成のために
1枚目、70項目入力
2枚目、70項目入力
3枚目、70項目入力
まだまだあるなあ、
本当に時間がかかる



標準仕様 呼出し機能を使ったお見積



1枚ずつ建具の詳細入力不要

登録された仕様を呼出しするので確認もカンタン

全ての部位を初期値で
見積作成。
後は登録された仕様を
呼出しするだけで、
見積時間が減った！



設定～利用については下図の流れになります

設定(事前準備)

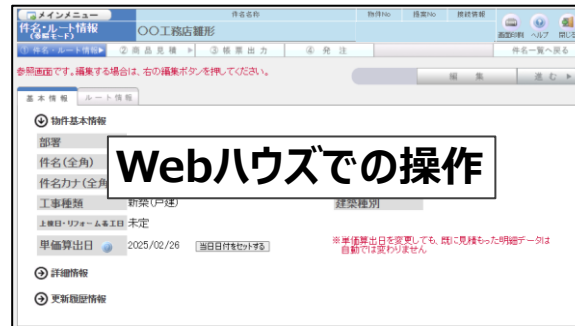
1 仕様書Noの申請

※各営業所にご連絡下さい(詳細は10ページ)



2 標準仕様をしたい見積りを作成

詳細は11～12ページ



3 作成した見積り登録

詳細は13ページ



利用

1 実物件の見積りを実施

詳細は14～15ページ



2 標準仕様を呼出し

詳細は16ページ



3 見積りの確認



標準仕様 呼出し機能の利用には、申請が必要です

(1)仕様書Noの申請について

標準仕様 呼出し機能のご利用には、Aから始まる10桁の「仕様書No」が必要となります。
弊社営業にご依頼いただきますようお願いいたします。



3-3. 設定方法(2)

次に、標準仕様として登録したい提案No作成が必要です

(2)標準仕様にした見積を作成

Webハウズにて新規で見積を作成ください。その際に「進捗」を「雛型」に変更※1をお願いします。

編集中です。件名情報を入力してください。

キャンセル 保存 保存して進む ▶

基本情報 ルート情報

基本情報を入力します(必須)

部署 # J216 名称表示 PHS建築S(床材・内装)

件名(全角) # 標準仕様呼出し機能

件名カナ(全角) # ヒョウジユンショウヨ

工事種類 # 新築(戸建) 建築種別 建て

上棟日・リフォーム着工日 # 未定 未定 当日 翌月 翌々月 3ヶ月後

単価算出日 2026/03/19 ※単価算出日を変更して自動では変わりません

詳細情報を入力します(任意)

文書管理NO 登録 新規作成

件名区分 ショップ紹介サービス 家検

物件名称

SR来場 来場済み 公開区分

ユーザ管理番号 進捗

情報入手
提案
有力
受注
一部発注
発注済
納入
失注
除外
雛型
情報入手 ▼

ルート: 住建

※1「雛型」でなければ、閲覧/修正のないお見積は3か月で自動削除されます
※標準仕様の変更時に対応するために必ず提案Noを作成し、保存してください

次ページ：詳細見積作成

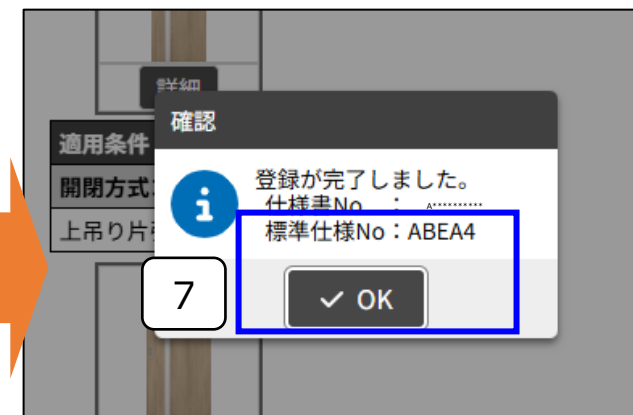
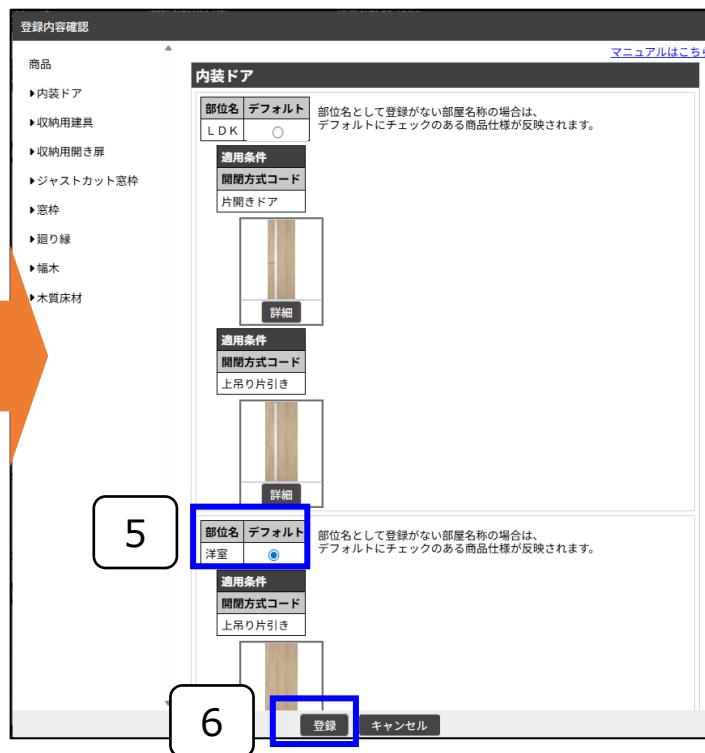
設定方法(1)で申請した仕様書Noに、設定方法(2)で作成した見積を登録します

標準仕様 登録方法

1. 間取り図積算画面の商材積算にある ■ 標準仕様【登録】 をクリック
2. ポップアップの仕様書Noに申請したAから始まる10桁の仕様書Noを入力
3. 標準仕様名を入力 例：「○○工務店標準仕様」など
4. 「登録」をクリック

5. 登録内容を確認し、「洋室」のデフォルトをクリック
6. 「登録」をクリック
7. 5桁の「標準仕様No」を控えて「OK」をクリック

※デフォルト：部屋名称に対して標準仕様の登録がない場合にデフォルトに設定された標準仕様が表示されます



実物件の見積提案No作成が必要です

見積の作成

Webハウスにて新規で見積を作成の上、「間取り図積算」をクリックしてください。

基本情報 ルート情報

⊖ 基本情報を入力します(必須)

部署 # J216 PHS建築S(床材・内装)

件名(全角) # ○○様邸

件名カナ(全角) # マルマルサマテイ

工事種類 # 新築(戸建)

上棟日・リフォーム着工日 # 未定 未定 当日 翌月 翌々月 3ヶ月後

単価算出日 ※単価算出日を変更しても、既に見積もった明細データは自動では変わりません

⊕ 詳細情報を入力します(任意)

⊕ 件名の更新履歴を表示します(任意)



① 件名・ルート情報 ▶ ② 商品見積 ▶ ③ 帳票出力 ④ 発注

参照画面です。編集する場合は、右の編集ボタンを押してください。

商品見積 単価/進捗設定 色柄一括変換 明細比較

商品一覧 Life Style Fit

お見積りする商品を選んでください

次ページ：間取り図積算での見積作成

実物件の見積を作成します

標準仕様を反映したい見積を作成します。

※3Dはイメージです。現場の状況と異なる場合や、実際の商品と異なる場合があります。

3D 2D 表示

印刷範囲

次の図

次の図

100 mm

No.	並び替え	一括指定	品番参照	合計セット数 (税込・送料別・不燃)	サイズ/引き残し変更価格UP無し				
1	①	操作	1階	01	洗面所	1	¥96,100	品番参照	選択仕様：洗面所
2	②	操作	1階	01	トイレ	1	¥71,100	品番参照	選択仕様：トイレ
3	③	操作	1階	01	廊下	1	¥102,100	品番参照	選択仕様：上吊り
4	④	操作	2階	02	洋室	1	¥64,700	品番参照	選択仕様：片開き
5	⑤	操作	2階	02	洋室	1	¥64,700	品番参照	選択仕様：片開き
6	⑥	操作	2階	02	トイレ	1	¥71,100	品番参照	選択仕様：トイレ
7	⑦	操作	2階	02	洋室	1	¥64,700	品番参照	選択仕様：片開き
8	⑧	操作	2階	02	洋室	1	¥64,700	品番参照	選択仕様：片開き

【必須事項】

- ・部位名(部屋名)
- ・開閉方式コード

→標準仕様を呼出しするため
この2点を必ず入力してください

標準仕様 呼出しの「実行」の際は、プルダウンの色にご注意下さい

【プルダウンの色について】

○プルダウンが白色の場合（呼出し可能）

→実物件の見積の部位名に前方一致する登録部位名と開閉方式コードが存在するため、自動入力されています。同じ開閉方式コードの別の部位名もプルダウンから選択が可能です。

●プルダウンがピンク色の場合（選択後、呼出し可能）

→実物件の見積の部位名と前方一致する登録部位名がありません。プルダウンから該当内容を選択下さい。（実物件の見積と同じ開閉方式コードのものが表示されます）

●プルダウンの色がグレーの場合（呼出し不可）

→実物件の見積に一致する開閉方式コードが、登録の内容に存在しません。実物件の見積の開閉方式コード、もしくは登録内容をご確認下さい。

例：実物件の見積の部位名と登録部位名の関係

プルダウンの色	実物件の見積		標準仕様登録された内容	
	部位名	開閉方式コード	部位名	開閉方式コード
白 (呼出し可能)	洋室	上吊り片引き	洋室	片開き 上吊り片引き
ピンク (選択後、呼出し可能)	LDK	片開き	LDK	上吊り片引き Y戸車片引き
グレー (呼出し不可)	トイレ	洗面用片開き	トイレ	トイレ用片開き トイレ用Y戸車片引き

※洋室が「デフォルト」の場合、LDKの仕様は白になります

※トイレとして「洗面用片開き」の登録がないため、呼出しが出来ません

標準仕様 呼出しにおいて2つのポイントをご紹介します

1. 標準仕様 呼出しの際に重要な項目

- 部位名（部屋名称） ※以下部位名
- 開閉方式（内装ドアの場合：開閉方式コード）
開閉方式とは…引戸や開き戸といった扉の開閉手段
→上記2つを呼出しのキーにしています

内装ドアの場合

部位名	開閉方式コード
・トイレ	・片開き（開き扉）
・洗面所	・上吊り片引き（引戸）
・LDK	・Y戸車片引き（引戸）..など
・洋室..など	

No.		操作	フロア		部位名
1	①	操作	1階	01	洗面所
2	②	操作	1階	01	トイレ
3	③	操作	1階	01	廊下
4	④	操作	2階	02	洋室
5	⑤	操作	2階	02	洋室
6	⑥	操作	2階	02	トイレ
7	⑦	操作	2階	02	洋室
8	⑧	操作	2階	02	洋室
9	⑨	操作	2階	02	洋室

標準仕様 呼出しにおいて2つのポイントをご紹介します

2. 標準仕様 呼出しのしくみ

部位名例：実物件の見積「洋室1～5」、登録「洋室」となっている場合

● 部位名の呼出しのしくみ

登録されている部位名から実物件の見積の部位名の前方一致で引当てを行います
標準仕様として登録する部位名は短い名称としてください。

適用	商品	フロア	部位名	仕様	
<input checked="" type="checkbox"/>	内装ドア	1階	洗面所	洗面	▼ 変更点
<input checked="" type="checkbox"/>	内装ドア	1階	トイレ	トイレ	▼ 変更点
<input checked="" type="checkbox"/>	内装ドア	1階	LDK	LDK	▼ 変更点
<input checked="" type="checkbox"/>	内装ドア	2階	洋室1	洋室	▼ 変更点
<input checked="" type="checkbox"/>	内装ドア	2階	洋室2	洋室	▼ 変更点
<input checked="" type="checkbox"/>	内装ドア	2階	トイレ	トイレ	▼ 変更点
<input checked="" type="checkbox"/>	内装ドア	2階	洋室3	洋室	▼ 変更点
<input checked="" type="checkbox"/>	内装ドア	2階	洋室4	洋室	▼ 変更点
<input checked="" type="checkbox"/>	内装ドア	2階	洋室5	洋室	▼ 変更点

● 開閉方式の呼出しのしくみ

部位名ごとに開閉方式が登録されており、
部位名に対応する開閉方式が登録されているかを確認します

登録確認							
内装ドア		開き扉	上吊り アウトセット	上吊り戸	Y戸車 アウトセット	Y戸車引戸	その他
	LDK	○		○			
	洋室	○		○			
	洗面	○		○			
	トイレ	○		○			

<input type="checkbox"/>	内装ドア	2階	洋室	▼	変更点
--------------------------	------	----	----	---	-----

実物件の見積に上吊りアウトセットが存在し、
登録に上吊りアウトセットがない場合、グレーとなる

標準仕様 呼出し機能利用にあたっての2つのFAQ



Q1：標準仕様登録の時にエラーがでて進めない

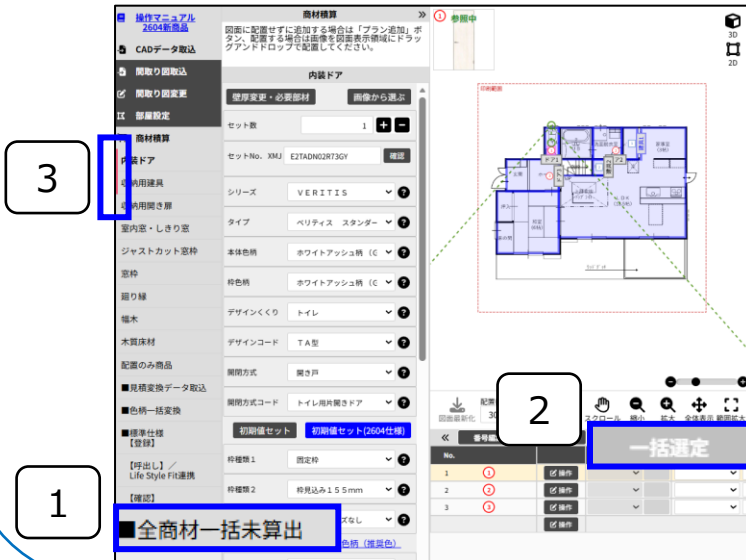
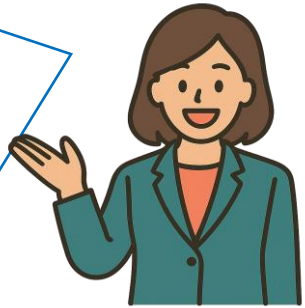
登録エラー



システムエラーが発生しました。
標準仕様の取得に失敗しました。

✓ OK

A1：古いお見積を標準仕様として登録しようとした場合に上記エラーが出る場合があります。
登録される際には一度、間取り図積算の見積を更新するため
「■全商材一括未算出」をクリックの上、商材を「一括選定」頂いてから登録をお願いいたします



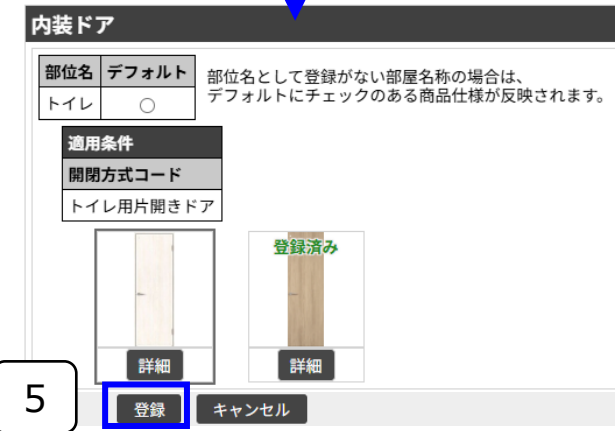
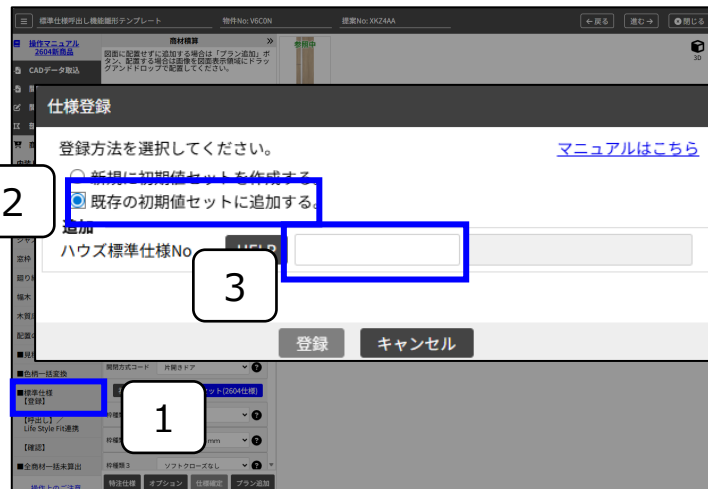
1. 「全商材一括未算出」をクリック
2. 「一括選定」をクリック
3. ピンクのラベルが付いた商材で1～2を繰り返す

標準仕様 呼出し機能利用にあたっての2つのFAQ

Q2：標準仕様の登録内容を修正したいんだけど、標準仕様登録からできる？

A2：現在の登録内容を**既存登録**の形で上書きをお願いいたします。
雛型として作成いただいた提案Noの見積内容を**修正**し、
標準仕様登録より既存登録をお願いいたします。

例：トイレ用片開きドアの仕様を変更したい場合



1. 間取り図積算内の商材積算を開き「標準仕様【登録】」をクリック
2. 「既存の初期値にセットする」をクリック
3. 「ハウズ標準仕様No」の5桁を入力
4. 変更したい仕様をクリック
5. 黒枠が付いたことを確認し、最下部の「登録」をクリック

次ページより、部屋設定のコツについてご説明します

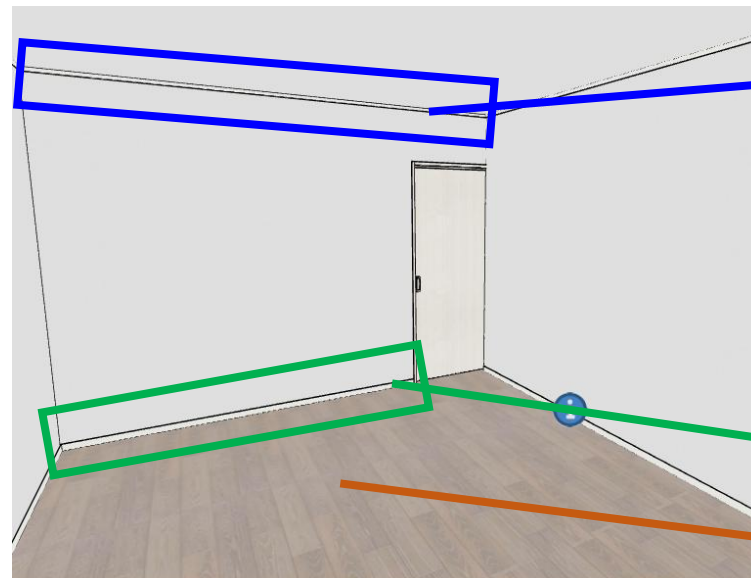
グループ	カテゴリ	No	項目内容
第1弾 26/1/28	AI積算の コツ	1-1	AIが得意な図面サンプル
		1-2	AIが不得手とする図面サンプル
	商品選定の コツ	1-3	タッチレス自動ドアの選定方法
	機能改善	1-4	【AI積算】洗面タイプのデザインの デフォルトをDC型→TA型
		1-5	見積書の提案Noを複写簡易化
		1-6	ドアストッパーのおすすめ色について
第2弾 26/2/25	商品選定の コツ	2-1	壁厚の設定方法
		2-2	建具の効率的な積算方法
	帳票のコツ	2-3	図面出力時の30部位一括選択
第3弾 26/4/1	標準仕様 呼出し機能のコツ	3-1	標準仕様 呼出し機能とは？
		3-2	設定～利用の流れ
		3-3	設定方法
		3-4	利用方法
		3-5	利用のポイント
		3-6	FAQ
	部屋設定のコツ	3-7	床・造作部材の算出要/不要箇所の設定方法
		3-8	建具のないパントリー等の部屋について
		3-9	短い壁の設定方法
	機能改善	3-10	内装ドアの下レール色について

床・造作の数量をより正確に算出できる方法をお伝えします

【部屋設定のコツ～アイコン設置について～】

- 間取り図積算の業務フロー
 - アイコンの種類について
 - 3-7. 床・造作部材の算出要/不要箇所の設定方法
 - 3-8. 建具のないパントリー等の部屋について
 - 3-9. 短い壁の設定方法
- 床…木質床材 造作…幅木・廻り縁

各部材について



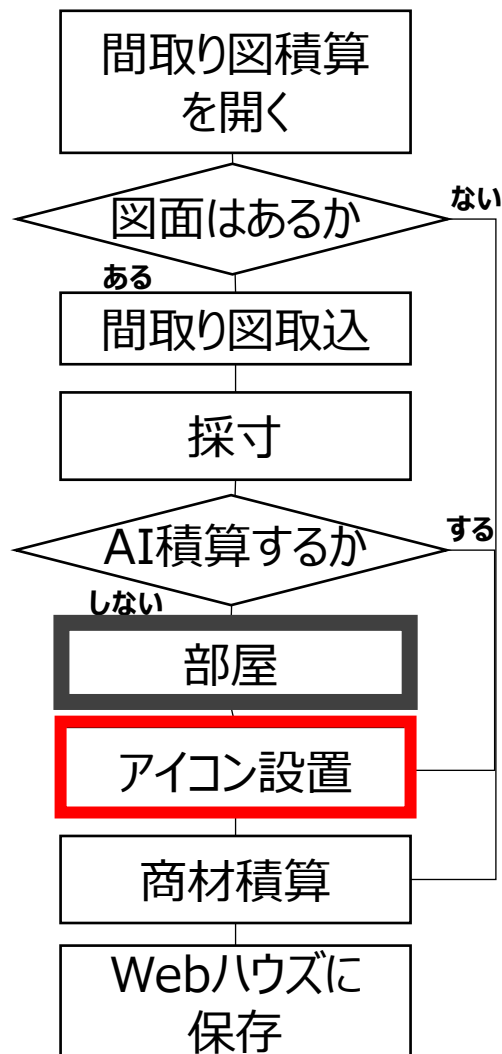
廻り縁…壁と天井を見切る部材

幅木…壁と床を見切る部材

木質床材…フロア、フローリングなど
屋内に施工する床

今回のコツは、「アイコン」についてご説明させていただきます

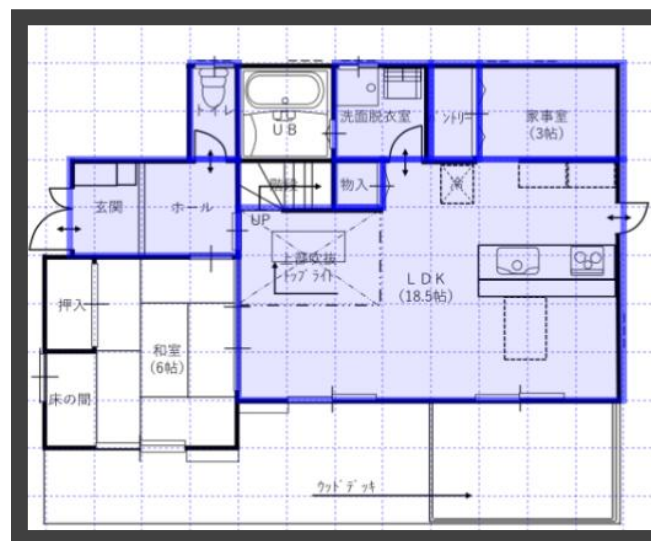
- 操作マニュアル 2604新商品
- CADデータ取込
- 間取り図取込
- 間取り図変更
- 部屋設定
- 採寸
- グリッド
- 部屋
- アイコン
- 商材積算
- 操作上のご注意



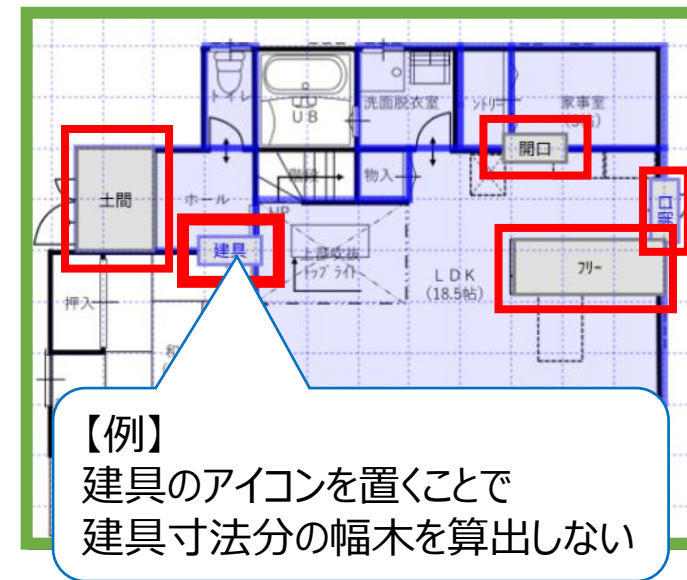
【アイコンとは…】

様々な種類があり、幅木、廻り縁、木質床材の拾い出しを正確に行うために間取り図上に設置することで、部材の加算や減算の算出を行うことができるアイテム

部屋設定後 アイコン設置前



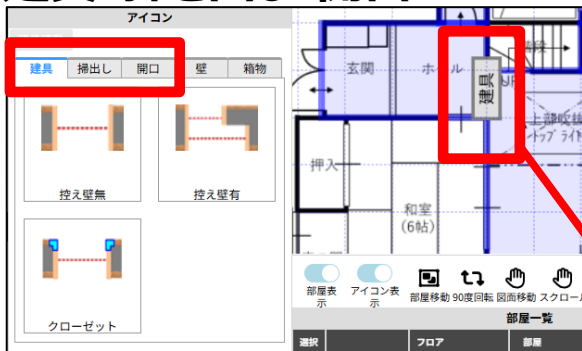
アイコン設置後



●アイコンの種類について

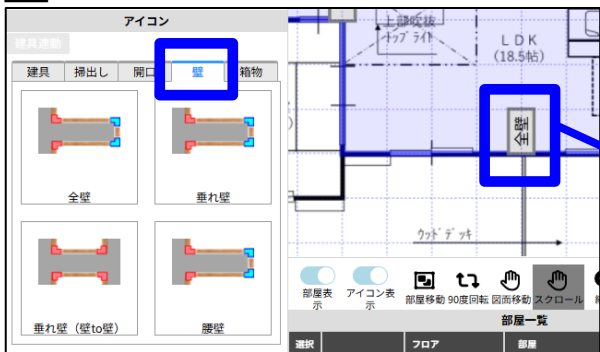
各アイコンの種類については下記の通りになります

1. 建具・掃き出し・開口

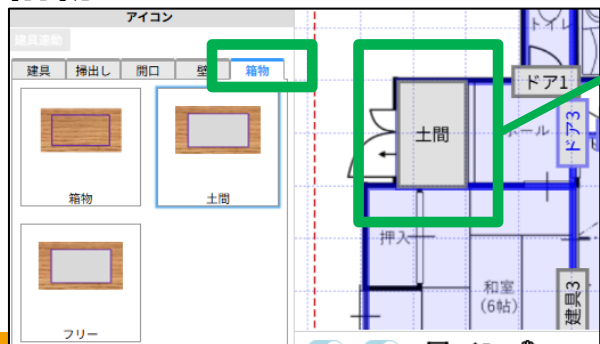


アイコン設置時の算出の初期値

2. 壁



3. 箱物



No	アイコン	幅木	廻り縁	木質床材	設置するケース
1	建具	算出しない	算出する	-	弊社以外の建具
	掃き出し	算出しない	算出する	-	ベランダ等の掃き出し窓
	開口	算出しない	算出する	-	建具のない開口
2	全壁	追加算出する	追加算出する	-	部屋内の壁や柱
	垂れ壁	算出する	追加算出する	-	部屋内の垂れ壁
	腰壁	追加算出する	算出する	-	部屋内の腰壁
3	箱物	部屋の壁が隣接する場合 算出しない	算出する	算出する	幅木を設置しない家具
	土間	-	-	算出しない	玄関などの土間
	フリー	算出する	算出する	算出する	上記以外で床造作に 加算減算が必要な場合

※「-」以外の内容については、任意で初期値からの変更も可能です

3-7.床・造作部材の算出要/不要箇所の設定方法

アイコンを設定することで、
床・造作の算出する/しないの理由がより分かりやすくなります

商材積算（幅木）の明細

アイコン上をクリックすると出てくる「設定」を押下すると、詳細の寸法を表示

No.	フロア	部材名	色柄	幅木品番	入数	数量	金額 (税込)
1		パントリー		4710 mm	自動	入 4	個 自動
2		家事室		8350 mm	自動	入 3	個 自動
3		洗面脱衣室		7280 mm	自動	入 4	個 自動
LDK							
		LDK		27433 mm	自動	入 5	個 自動
		部屋長さ		23660	-	1764	+ 5537
ホール							
		ホール		9260 mm	自動	入 4	個 自動
		部屋長さ		10010	-	750	+ 0

「建具」アイコン及び「箱物（フリー）」アイコンにより算出しない寸法

「壁」アイコン及び「箱物（フリー）」アイコンにより追加算出された寸法

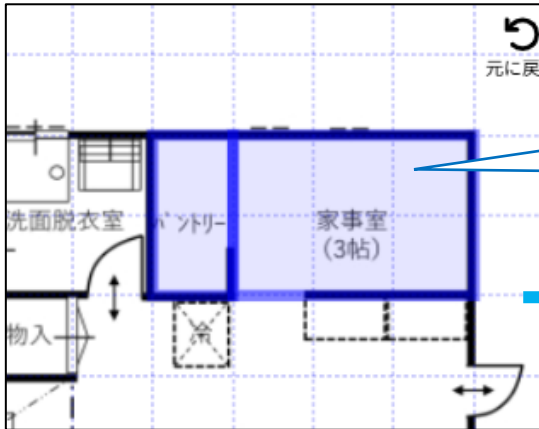
数値は自由に入力可能
→どうして減算・加算されているかわからなくなる
↓
アイコン設置で自動算出の根拠が可視化され、お見積の引継ぎがよりスムーズに！

3-8. 建具のないパントリー等の部屋について

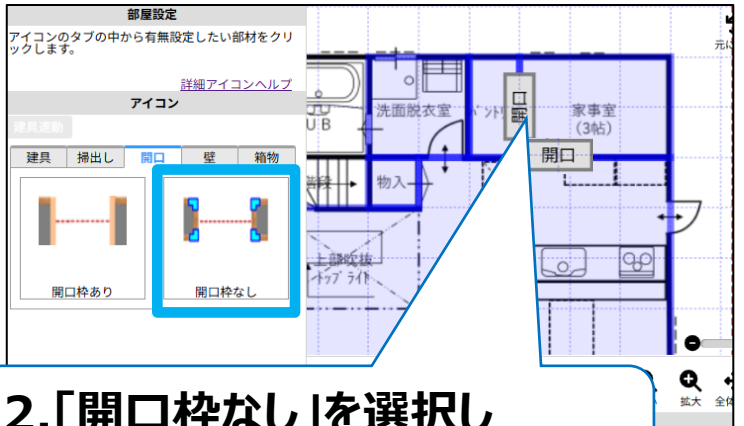
壁が部屋の途中で切れている場合(例. 下記のようにパントリーと家事室がつながっているような場合)に、幅木・廻り縁の数量を正しく見積する方法



この部屋の幅木・廻り縁を正しく拾いたい💧



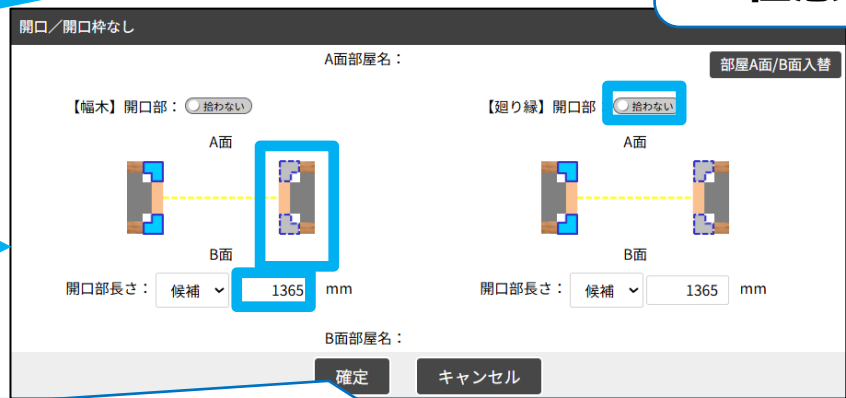
1. 部屋を2つ作成



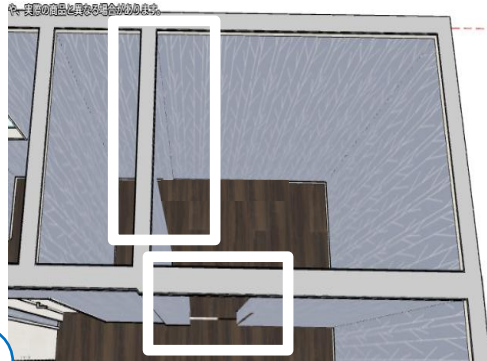
2. 「開口枠なし」を選択し 任意の場所にクリックで設置



3. 「開口アイコン」をクリックし 「設定」をクリック



4. 開口寸法を入力し、コーナーキャップをクリックで削除 廻り縁も「拾わない」をクリック変更し、「設定」をクリックで 正しく幅木・廻り縁が算出されます

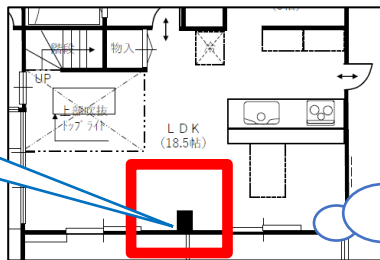


3Dで確認もできます

3-9.短い壁の設定方法

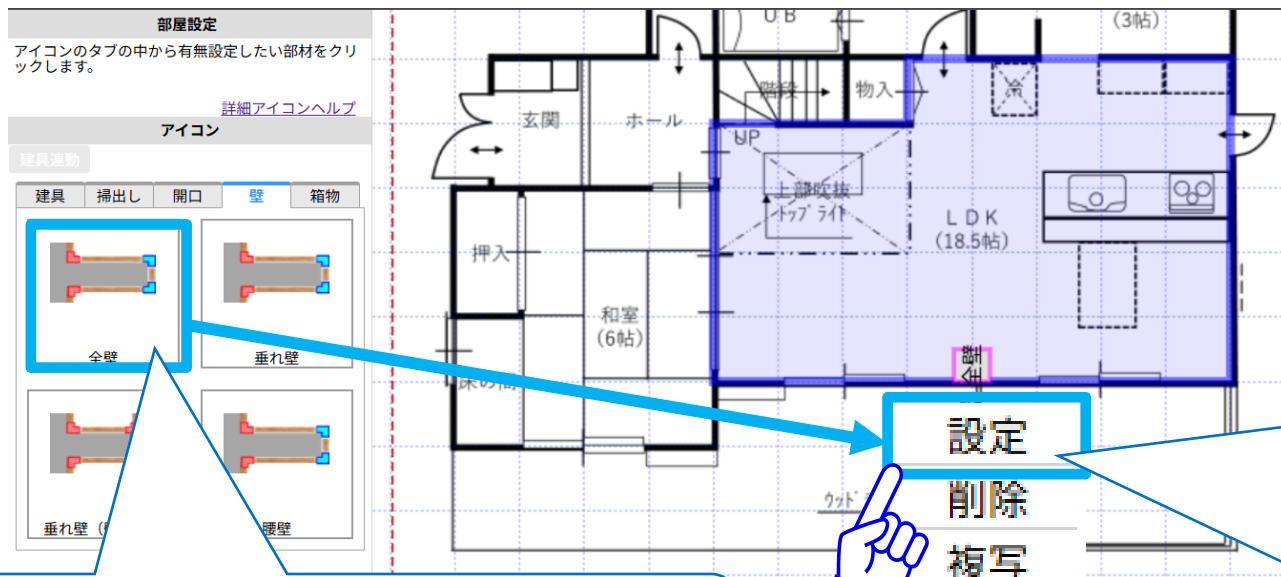
幅木・廻り縁を正しく算出するために短い壁を生成したい

例えば、こんな壁がある場合

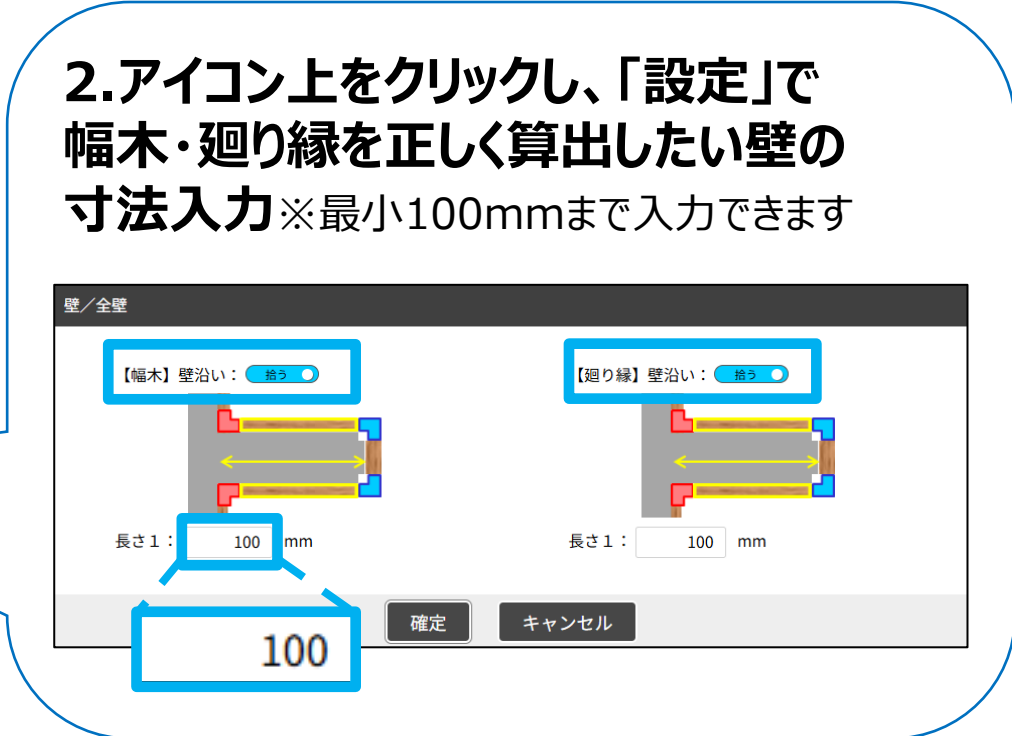


幅木:+100mm コーナーキャップ+4個
廻り縁:+100mm コーナーキャップ+4個
追加で算出が必要...

部屋設定内で壁をアイコンで生成する



1.壁を選択し、「全壁」をクリックの上
間取り図上に配置



2.アイコン上をクリックし、「設定」で
幅木・廻り縁を正しく算出した壁の
寸法入力※最小100mmまで入力できます

※壁に対して自動計算された幅木・廻り縁の長さについてはP26の明細画面参照

次ページより、機能改善についてご説明します

グループ	カテゴリ	No	項目内容
第1弾 26/1/28	AI積算のコツ	1-1	AIが得意な図面サンプル
		1-2	AIが不得手とする図面サンプル
	商品選定のコツ	1-3	タッチレス自動ドアの選定方法
	機能改善	1-4	【AI積算】洗面タイプのデザインのデフォルトをDC型→TA型
		1-5	見積書の提案Noを複写簡易化
		1-6	ドアストッパーのおすすめ色について
第2弾 26/2/25	商品選定のコツ	2-1	壁厚の設定方法
		2-2	建具の効率的な積算方法
	帳票のコツ	2-3	図面出力時の30部位一括選択
第3弾 26/4/1	標準仕様 呼出し機能のコツ	3-1	標準仕様 呼出し機能とは？
		3-2	設定～利用の流れ
		3-3	設定方法
		3-4	利用方法
		3-5	利用のポイント
		3-6	FAQ
	部屋設定のコツ	3-7	床・造作部材の算出要/不要箇所の設定方法
		3-8	建具のないパントリー等の部屋について
		3-9	短い壁の設定方法
	機能改善	3-10	内装ドアの下レール色について

26/4/1から内装ドアの下レール色が、間取り図積算のメニューからご確認いただけます

現状

下レール色を変更後、再度枠色柄に合わせた色柄に下レール色を変更したい場合に、どの色が推奨色かわからない

本体色柄をソフトウォールナット (UY柄)
→アイデアオーク柄 (EV柄) に変更

本体色柄 ?

枠色柄 ?

下レール・数居・ガイドピン色 ?

本体色柄をソフトウォールナット (UY柄)
→アイデアオーク柄 (EV柄) に変更

システム改修後

- ・Y戸車引戸
 - ・Y戸車アウトセット引戸
 - ・上吊り連動直付けレール納まり (パブリック)
 - ・幅広上吊り直付けレール (パブリック)
- で下レール色がメニューから確認できる

Y戸車引戸の場合：直付レール選択時



リンクを追加

カタログの切り抜きが表示されます

くらしの「ずっと」をつくる。

Green
Housing
Panasonic